

県代表が審査員特別賞

プラネット・チャオ 自転車普及で

ストップ温暖化 全国大会

全国各地の地球温暖化対策の取り組みの中から優れた活動を選ぶ「ストップ温暖化『一村一品』大作戦全国大会2010」(環境省主催)の表彰式が14日、都内で開かれ、各都道府県の47代表の中から鳥取県北栄町が最優秀賞に選ばれた。自転車の普及活動と観光用自転車の貸し出しをしている県代表のプラネット・チャオは、審査委員特別賞を受賞した。

北栄町は「未来の子どもたちのためのまちづくり」の理念に基づき、国内最大規模の風力発電所を直営し、自然エネルギーを活用していることが評価された。松本昭夫町長は「小さな町の取り組みだが(風

力発電などが)県、全国に広がり温暖化防止に役立てば」と語った。金賞は廃食用油を回収し軽油代替燃料を製造しているTOKYO油田2017(東京)、銀賞は発光ダイオード(LED)の街灯を

導入した長岡中央商店街振興組合(京都)、銅賞は都

市部に里山を新たに作った積水ハウス環境推進部(大阪)が受賞。大会は3回目だが、行政刷新会議による事業仕分けで来年度から廃止が決定。田島一成環境副大臣は講評で「接戦だ

った。大会は今回で終了だが、3年間の事例を世界に発信できるようデータベース化したい」と話した。このほかの43団体は優秀賞、うち10団体は審査委員特別賞を受賞した。

プラネット・チャオ^(恩納)

温暖化対策で全国特別賞

全国各地の地球温暖化対策の取り組みの中から優れた活動を選ぶ「ストップ温暖化『一村一品』大作戦全国大会2010」(環境省主催)の表彰式が14日、東京都内で開かれ、県代表のプラネット・チャオ(安井楓代表、恩納村)が5位の審査委員特別賞を受

自転車を普及

賞した。大会には全国47都道府県の代表が出席。最優秀賞は鳥取県北栄町が選ばれた。金、銀、銅賞にはそれぞれ1団体、審査委員特別賞には10団体が選ばれた。プラネット・チャオは「サイクルピア(自転車共和国)

沖縄」の創出」の題で、自転車普及活動と観光用レンタサイクルサービスの取り組みを紹介した。鉄道がなく車依存度の高い沖縄で、自転車の普及を図ることでCO₂削減につなげていきたいとしている。安井代表は「サイクルピアが広まればCO₂削減と観光振興の両方につながる。受賞を激励と受け止め取り組みを進めていきたい」と語った。